

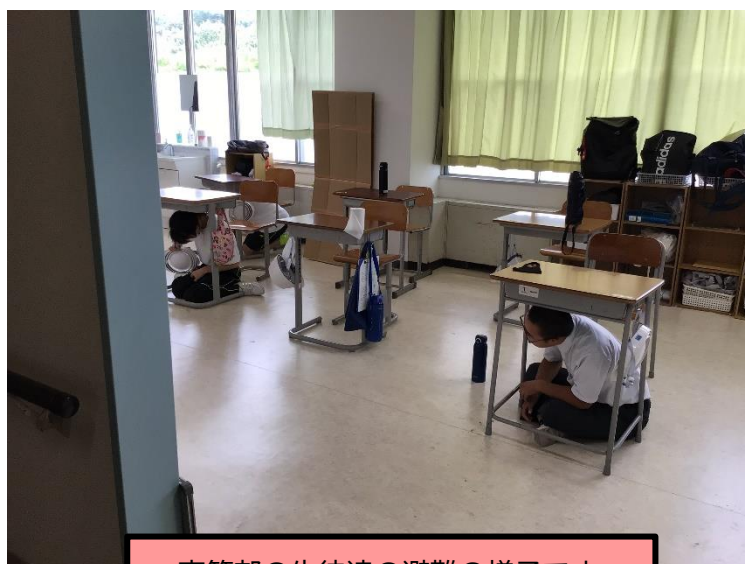
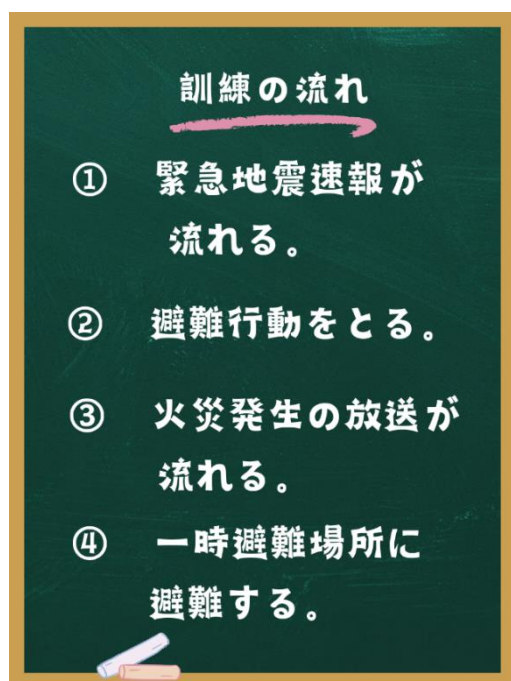


～緊急地震速報への対応訓練～

7月16日(火) 緊急地震速報への対応訓練を行いました。お昼休み中の訓練のため、児童生徒は様々な場所で活動をしていました。

緊急地震速報が流れると、児童生徒達は自分達がしている活動を止めて、即座に机の下に隠れる避難行動をとっていました。

そして、放送をよく聞き一時避難場所にヘルメットや防災頭巾を被って落ち着いて避難をすることができました。



高等部の生徒達の避難の様子です。
今までの訓練の成果もあり、落ち着いて行動することができています。

避難の考え方(2024.仮設校舎 GUIDE より引用)



まず安全に水平避難することを基本とします(一時退避の考え方)。屋外避難する場合は、非常用階段または非常用すべり台で移動しますが、移動できない場合は一時退避のまま、消防の救助を待ちます。仮設校舎は耐震性の基準を満たし、火災が起こった場合も防火扉で封鎖できる耐火性能にも優れている建物です。中央に階段、東西両サイドに非常用階段の配置があります。